



学校便り

小宿小学校 2月号

児童数377人(R7.2.1現在)

令和7年2月21日



【青春にトライ】

青春時代の 真ん中は～♪

道に迷っているばかり～♪ (by 森田公一とトップギャラン)

春夏秋冬

校長 岩戸 修二

2月3日に立春を迎え、暦の上では「春」ですが、この日以降も全国的にはたびたび大寒波が襲来しています。ここ奄美でも非常に寒い日がありましたが、三寒四温を繰り返しながら、季節は確実に春に向かっていきます。元気な小宿っ子たちは今、休み時間に縄跳びの練習に夢中です。キラキラ笑顔で、できるようになっていく子どもたちの姿が、まぶしく感じます！

昔の人は、季節を色で表しました。春は草花や木々が輝く様子から「青」が当てられ、夏は燃えるような太陽の暑さから「朱（赤）」が、秋は透明感や静寂・落ち着きを表す色として「白」が、そして冬は奥深さや暗さなどから「玄（黒）」が当てられています。この組み合わせから「青春（せいしゅん）」「朱夏（しゅか）」「白秋（はくしゅう）」「玄冬（げんとう）」が、季節を表す言葉として使われていたようです。今でもなじみのある言葉は「青春」ぐらいでしょうか。なかには「北原白秋」（明治時代の有名な詩人、童謡「まちぼうけ」や「あめふり」の作詞者）の名前を浮かべる方もいらっしゃることでしょう。

「暗く深い冬」から「青い春」に季節は変わりつつある中、校内の花々は色とりどりに咲き始め、学校周りの木々も新緑に輝き始めています。子どもたちは残り1か月で現学年の教育課程を修了し、一学年進級します。草木が芽吹き、山笑うこのよき時期に、さらに大きく成長し、卒業・進級してもらいたいと心から願っているところです。保護者・地域の皆様方には、元気に頑張る小宿っ子へ、この時期ならではの温かい声かけをお願いいたします。

さて、前述した「青春」「朱夏」「白秋」「玄冬」、これらの言葉はもともと季節を表すものでしたが、「人生の時期」を表す言葉にもなっています。「青春時代」というと、若々しく未来への希望にあふれた明るさであったり、スポーツや音楽など何かに熱中する情熱であったり、若さゆえに思い悩む苦しみであったり、はたまた甘酸っぱい恋の味だったり、感じ方は人それぞれです。皆さんの青春時代はいかがでしたか？

ちなみに、標題の「青春時代の 真ん中は 道に迷っているばかり～」とは、私が小学校4年生の頃に大ヒットした「青春時代」（「森田公一とトップギャラン」の代表曲）の歌詞の一部で、今でも時折口ずさんでしまいます。（「知らないよ」って声が聞こえてきます…）

年の祝い（5年生）

これまでに私（教頭）が勤務してきた学校では、4年生が「半成人式」を行っていましたが、奄美では5年生対象の「年の祝い」なんですね。どんな由来があるの？と思い自分なりに調べてみました。

昔は、食べ物が今のように豊富ではなく、医療も現代のように誰もが受けることが難しかった時代は、13歳まで成長できたということを喜び、更なる成長を願うという由来のある行事のようです。

2月8日（土）に体育館で年の祝いを実施しました。5年生の将来の夢の発表、親への感謝の言葉、さらには保護者からのサプライズも。思い出に残る年の祝いになりました。



PTA 奉仕作業感謝です

2月16日（日）はPTA奉仕作業が行われました。お休みの日にも関わらず、たくさんの方に参加していただきました。本当に感謝です。

「草が伸びてきているな…」「窓の汚れが気になるな…」「整理整頓が必要だな…」などなど、校内の環境整備についてたくさんの気付きはあるのですが、なかなかそこまで対応できないのが現状です。

学校活動の中には、我々職員や子どもたちだけの力では十分に行き届かない部分があります。今後も、そういった部分にお力添えをいただけたらと思います。PTA活動へのご理解・ご協力よろしくお願いします。



◆◆◆今後の行事予定◆◆◆

3月…土曜授業なし

3	月	図書完全返却期間（7日まで）
4	火	卒業式練習（計6回）
5	水	特別支援学級閉級式・学級PTA
11	火	音楽集会（6年） 芸術鑑賞会（5・6年）
21	金	卒業式準備（5年）
22	土	小宿中学校区PTA合同送別会（予定）
24	月	第77回卒業式
25	火	修了式・辞任式
26	水	春季休業（4月6日まで）

4月…土曜授業なし

4	金	入学式準備【新6年】
7	月	新任式・始業式・入学式
8	火	保健関係の検診が続きます。詳細は、新年度にお知らせします。
16	水	学級PTA（組織決め） 特別支援学級開級式
17	木	全国学力・学習状況調査（6年）
23	水	PTA代議員会・専門部会・学級正副委員長会
30	水	交通安全教室

